

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 社会福祉課
 担当名: 総務・社会福祉担当
 内線: 3227

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S16	生活福祉資金貸付促進費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	生活福祉資金貸付促進費		
事業期間	昭和30年度～	根拠法令	生活福祉資金貸付制度要綱		針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	1	
					分野施策	0806 多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	1-1, 1-2, 1-3	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>埼玉県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、緊急小口資金等の特例貸付を令和2年3月から令和4年9月末まで実施していた。 特例貸付における令和6年度中の償還額を埼玉県社会福祉協議会から受入れ、国庫へ返還する。</p> <p>ア 過年度補助金に係る国庫返還金 2,597,526千円 イ 生活福祉資金貸付促進費 生活福祉資金業務システム等改修事業費が当初見込みを下回ったことによる減 △5,399千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 過年度補助金に係る国庫返還金 令和6年度中の特例貸付償還額に係る国庫補助返還金 2,597,526千円 イ 生活福祉資金システム基盤更新費 システムPC、サーバ等の更新に要する費用の助成の減 △5,399千円</p> <p>(2) 事業計画 ・過年度の生活福祉資金貸付事業費補助金(令和6年度中の特例貸付償還額)を国庫へ返還する。</p> <p>(3) 補正の理由 埼玉県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、緊急小口資金等の特例貸付を令和2年3月から令和4年9月末まで実施していた。 特例貸付における令和6年度中の償還額を埼玉県社会福祉協議会から受入れ、国庫へ返還する。 また、生活福祉資金業務システム等改修事業費が当初見込みを下回った額を減額する。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>ア (県10/10) イ 【厚生労働省】 ・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 (国10/10)</p>									
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×0.5人=4,750千円						
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入						
決定額	2,592,127	△5,399	2,597,526					0	2,664,193
現計額	72,066	41,732						30,334	

事業内訳書

事業名	生活福祉資金貸付促進費		
単位事業名	生活福祉資金貸付促進費	予算額	2,592,127千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	△5,399	—	【厚生労働省】 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 補助率 10/10
諸収入・ 雑入	2,597,526	—	過年度補助金返還金（令和6年度中の特例貸付償還額）
合計	2,592,127	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△5,399	—	生活福祉資金業務システム等改修事業費の減
償還金、利子及び割引料	2,597,526	—	過年度補助金返還金（令和6年度中の特例貸付償還額）
合計	2,592,127	—	